

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	那覇市医師会那覇看護専門学校
設置者名	一般社団法人那覇市医師会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
3年課程	看護学科	夜・通信	2,415時間	240時間	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://www.nma-nahakango.ac.jp

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	那覇市医師会那覇看護専門学校
設置者名	一般社団法人那覇市医師会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校関係者評価委員会
役割	学校の教育方針に基づき、目標達成に向けて教育活動としての学校運営が適切に行われているか、自己評価結果について、学校関係者の参画による評価を行い意見を聞き、学校への理解と連携・協力を得ながら学校運営の組織的・継続的な改善を図る。また、自己評価結果を情報公開することで、客観性・透明性を高め、開かれた学校づくりに寄与する。学校関係者評価の視点としては、企業や社会が求める看護職者への期待やニーズを多角的視点から情報を得、社会貢献できる人材育成への改善策とする。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
① 業界団体	2020年6月～2021年5月（1年）	沖縄県看護協会
② 企業	2020年6月～2021年5月（1年）	病院
③ 企業	2020年6月～2021年5月（1年）	病院
④ 保護者	2020年6月～2021年5月（1年）	後援会
⑤ 保護者	2020年6月～2021年5月（1年）	後援会
⑥ 保護者	2020年6月～2021年5月（1年）	後援会
⑦ 卒業生	2020年6月～2021年5月（1年）	同窓会
⑧ 卒業生	2020年6月～2021年5月（1年）	同窓会
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	那覇市医師会那覇看護専門学校
設置者名	一般社団法人那覇市医師会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 看護学科教務部長より各授業の担当科目ごとに授業計画(シラバス)の作成を依頼、各領域担当教員及び授業担当講師が作成様式に則り、授業科目名、単位数、受講年次、前期、後期、通年の区別、担当講師名、授業概要、単元名、授業内容、授業形態、使用テキスト、参考書、評価方法を記載し、教務部長が確認後、前年度の2月に製本する。本校ホームページにカリキュラム概要を公開している。</p>	
授業計画書の公表方法	http://www.nma-nahakango.ac.jp
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 那覇看護専門学校学則(単位認定・成績評価・卒業認定)及び試験・成績評価規程に基づき試験を実施し、各科目の成績評価基準を基に成績を評価したうえで、前期・後期で行われる単位認定会議の承認を得て単位を認定している。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 成績評価規程を基に成績の評価を行っている。 『優』評価は点数 80 点から 100 点で判定は合格(単位認定)、『良』評価は 70～79 点で判定は合格(単位認定)、『可』評価は 60～69 点で判定は合格(単位認定)、『不可』評価は 59 点以下(不合格)とする。但し、成績が 60 点未満の学生は再試験により再試験を受けることができる。再試験は 1 回とする。再試験の評定は 60 点以上をもって合格とし、評価は『可』と表示する。 成績評価基準については学生便覧に掲載している。</p>	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	http://www.nma-nahakango.ac.jp
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業に係る単位の取得については、学生便覧に『単位認定・成績評価・卒業認定』を掲載している。 また、本校ホームページに情報公開している『基本情報』において本校卒業の認定については、『教育内容に基づく授業科目全てにおいて単位を修得した学生に対して入学卒業等認定委員会の議を経て卒業を認定する。履修条件のある科目の単位履修については履修条件に基づき全科目履修するものとする』と明示・公開している。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	http://www.nma-nahakango.ac.jp

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	那覇市医師会那覇看護専門学校
設置者名	一般社団法人那覇市医師会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://www.nma-nahakango.ac.jp
収支計算書又は損益計算書	http://www.nma-nahakango.ac.jp
財産目録	
事業報告書	http://www.nma-nahakango.ac.jp
監事による監査報告（書）	http://www.nma-nahakango.ac.jp

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	看護学科	平成23年 文部科学 省告示第 167号	—		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	3,000時間	1,641 時間	324 時間	1,035 時間	0時間	0時間
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
360人		383人	0人	27人	298人	325人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 看護学科教務部長より各授業の担当科目ごとに授業計画(シラバス)の作成を依頼、各領域担当教員及び授業担当講師が作成様式に則り、授業科目名、単位数、受講年次、前期、後期、通年の区別、担当講師名、授業概要、癌言明、授業内容、授業形態、使用テキスト、参考書、評価方法を記載し、教務部長が確認後、前年度の2月に製本する。本校ホームページにカリキュラム概要を公開している。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績評価規程を基に成績の評価を行っている。 『優』評価は点数80点から100点で判定は合格(単位認定)、『良』評価は70～79点で判定は合格(単位認定)、『可』評価は60～69点で判定は合格(単位認定)、『不可』評価は59点以下(不合格)とする。但し、成績が60点未満の学生は再試験により再試験を受けることができる。再試験は1回とする。再試験の表手は60点以上を持って合格とし、評価は『可』と表示する。

成績評価基準については学生便覧に掲載している。
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>卒業に係る単位の取得については、学生便覧に『単位認定・成績評価・卒業認定』を掲載している。</p> <p>また、本校ホームページに情報公開している『基本情報』において本校卒業の認定については、『教育内容に基づく授業科目全てにおいて単位を修得した学生に対して入学卒業等認定委員会の議を経て卒業を認定する。履修条件のある科目の単位履修については履修条件に基づき全科目履修するものとする』と明示・公開している。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>本校は、『人間への深い関心を示す豊かな感性と幅広い教養を育て、人々の健康生活を支援できる看護実践者の育成』をめざしている。経験豊富な教員と臨床現場で活躍されている看護師の支援によるシミュレーション学習や、ティーチングアシスタント (TA) による看護技術教育、学生が主体的に学ぶアクティブラーニング、協同学習など経験型学習を重視し、看護を学べる環境を整えている。</p> <p>まず、入学前支援として、推薦入試で合格した入学予定者へ入学前授業として、12月～3月までの期間に4回シリーズのプレスクールを実施している。</p> <p>在学中は、実習施設と連携協力の下、ティーチングアシスタント (TA) と共に技術教育を行っている。(TAとの連携による技術教育)</p> <p>更に、学生は『目標管理』シート (プロジェクト学習の改訂版) を活用して学習活動等に取り組むことができるよう支援している。また、学年を超えた交流や学びの共有ができるよう学生会活動への支援も行っている。</p> <p>教育活動の工夫として、シナリオベースのシミュレーション学習、協同学習等、学生が主体的に学べるようアクティブラーニングを活用した授業方法を展開している。</p> <p>卒業生に対しては、卒業後 5 か月目、卒業後 1 年目に里帰りトレーニングを実施し、卒業後の精神的ケアや、臨床実践能力の支援を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
129人 (100%)	2人 (1.5%)	125人 (96.9%)	2人 (1.6%)
(主な就職、業界等) 病院、診療所			
(就職指導内容) 就職説明会の開催、小論文対策講座の開催、履歴書の書き方、面接指導、卒業生による就職先情報の説明			
(主な学修成果 (資格・検定等)) 看護師			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
383人	3人	0.8%
(中途退学の主な理由) 成績不振、経済的問題、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 成績不振者へはチューターによる定期的な面談やスクールカウンセラーの活用によるメンタルサポートも行っている。退学の申し出状況によっては教務主任、学校長面談、保護者面談等を実施し早期対応ができるように支援している。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護 学科	300,000円	500,000円	250,000円	その他諸経費として、教科書代、エフォーム代等あり
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
沖縄県看護師等修学資金、日本学生支援機構奨学金の説明会を開催している				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.nma-nahakango.ac.jp		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者評価委員会規程に基づき学校長により選任された者により構成される。任期は1年で再任を妨げない。委員の互選により選出された委員長により委員会を招集する。委員は、学校の教育活動その他学校運営の状況について評価を行った結果に基づき分析を行い、学校運営の改善を図るための提案をする。委員には別に定める学校関係者評価における守秘義務に関する規程に基づき守秘義務に関する誓約書を学校長へ提出する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
① 公益社団法人 沖縄県看護協会	2020/6/1～2021/5/31	業界団体

② 病院	2020/6/1～2021/5/31	関係施設
③ 病院	2020/6/1～2021/5/31	関係施設
④ 後援会	2020/6/1～2021/5/31	保護者
⑤ 後援会	2020/6/1～2021/5/31	保護者
⑥ 後援会	2020/6/1～2021/5/31	保護者
⑦ 同窓会	2020/6/1～2021/5/31	卒業生
⑧ 同窓会	2020/6/1～2021/5/31	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.nma-nahakango.ac.jp		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.nma-nahakango.ac.jp
--